

建設水道委員会会議録

1. 開催年月日

平成28年 9月15日 開会 9時58分 閉会 11時48分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

惣台己吉 柳井一徳 西田久志 大滝文則
井口勇 森下金三

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 上野安是

(2) 説明員

副市長	三宅生一	建設経済部長	三宅道雄
水道部長	妹尾福登	建設経済部次長	橋本良啓
水道部次長	谷本悦久	建設経済部地域創生参与	妹尾光朗
建設経済部参与	武田吉弘	芳井支所長	三宅孝一
美星支所長	金高常泰	上水道課長	田中伸廣
上水道課長補佐	井岡和浩	都市建設課管理係長	西本勝志

(3) 事務局職員

事務局長	川田純士	事務局次長	岡田光雄
主査	柳本兼志		

6. 傍聴者

(1) 議員 森本典夫

(2) 一般 1名

(3) 報道 0名

7. 発言の概要

委員長（惣台己吉君） 皆さんおはようございます。

定刻よりちょっと早いようですが、皆さんおそろいでございますので、ただいまから建設水道委員会を開会いたします。

初めに、副市長のごあいさつをお願いします。

〈副市長あいさつ〉

副市長（三宅生一君） 皆さんに改めましておはようございます。

たそがれ時の虫の音に、またテレビから流れる台風情報に本格的な秋を感じているところでもあります。

そうした中、この6月の豪雨の災害に対しまして、今補正予算にもお願いしておりますが、災害復旧費が9,900万円余りということであります。来る災害には、関係の皆様方にも素早い対応をしていただいて、大変お世話になったなというふうにも思っているところでもあります。それから、今後の台風情報にも注視してまいりたい、インフラの整備もさることながら、こういった減災についての対応、これを万全を期していきたいというふうにも思っております。また、道路、橋梁の関係に当たりまして、このところ新設改良から維持補修というふうな、軸足をシフトしているというふうなところがございます。

また一方で、良質の水を安定的に供給していきたいというふうにも思っておりますし、下水道の整備に至っては、本当にインフラ整備をやっていって都市環境の改善にも努めていきたいというふうにも思っております。

さらに、このところ経済あるいは定住ということが非常に叫ばれているところではありますが、井原市におきましては、平成25年、これ以前にもあったわけですが、25年イバラノミクスと称して、地域経済のてこ入れ、各種の施策を打ってまいったところでもあります。さらに、昨年には総合戦略ということで、かなり密度の濃い仕事をやってきております。また、このところの国の交付金を活用した、そういった地域活性化策を今現在展開しているということでもあります。地域創生課を中心として、かなりハードに、あるいはタイトなその中で、厳しい環境の中でも皆がよく一致団結して、今このところ地域活性化あるいは定住促進に努めているというふうな実態であると思っております。

そうした中、本日は建設水道委員会を開催をいただきました。皆様方には何かとご多用の中お繰り合わせをいただき、本当にありがとうございます。この委員会に付託されております案件、これはございませんが、皆様方からのさまざまな角度からのご意見をいただけたらありがたいというふうに思っておりますし、こういったご意見に当たっては、市政に反映していきたいというふうにも思っております。

なお、お手元に本定例会の報告事項をお配りさせていただいております。皆様方には後ほどお目通しをお願いしたいというふうに思います。本日はどうぞよろしく申し上げます。

〈議長あいさつ〉

委員長（惣台己吉君） 本定例会において、本委員会に付託された案件はございません。
これより議事に入ります。
初めに所管事務調査についてですが、本日の所管事務調査事項はございません。
不測の事態により、緊急に所管事務調査事項として追加すべきと思われる提案がございましたらご発言をお願いします。

〈なし〉

委員長（惣台己吉君） ないようでございますので、以上で所管事務調査については終わります。
ここで執行部の方にはご退席願いたいと思いますが、何かございましたらお願いをいたします。

〈副市長あいさつ〉

副市長（三宅生一君） 建設水道委員会ということで開催をいただきました。今後とも、委員の皆様方にはさまざまな段階で、あるいはさまざまなタイミングでご意見を賜ればありがたいというふうにも思っております。必ずやそういったご意見を一つ一つかみ砕いて、私どもで本当によく考えて、頑張っってやっていきたいというふうに思っています。本日はどうもありがとうございました。

委員長（惣台己吉君） 執行部の皆さんには大変ご苦労さまでした。

〈市民の声を聴く会での課題について書かれた解決策の処理方法について〉

委員長（惣台己吉君） 次に、市民の声を聴く会での課題について、書かれた解決策の処理方法について協議をいたします。

1項目ごとの処理をこの建設水道委員会に全部配付させていただいております。まとめていただいておりますこれですが、先日の全員協議会で決定された事項をちょっと読み上げさせていただきたいと思っております。

委員会での分類の指標、協議先の委員会において以下のとおり分類する。A、市の執行関係へ報告するもの、B、委員会として協議していくもの、C、意見として賜るもの。Aの市の執行機関へ報告するものとしたものは、今後の市政運営に活かしてもらうよう執行機関へ情報提供を行うもの。Bの委員会として協議していくものとしたものについては、当該内容をもとに政策的な課題を見出すなど、各委員会における調査研究の参考として政策提案等へ

つなげるもの。Cの意見として賜るものは、ご意見の一つとしてお聞きしておくものがございます。

それでは、これから各A、B、Cに分類をしていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

〈振り分けについて協議〉

〈「ワークショップ成果物協議先委員会振分表（建設水道委員会）」のとおり決定〉

委員長（惣台己吉君） C、Bに関しては一般質問に反映させていく、個々の議員活動でも反映させていくということ。その前提は、本一般質問でも5人の方がこれをもう、ちゃんともう質問に変えられておるということでのご理解のもとで、これを振り分けしたということ。よろしいでしょうか。

〈異議なし〉

委員長（惣台己吉君） よろしくお願いたします。

ありがとうございました。

これで市民の声を聴く会での課題について書かれた解決策の処理方法については終わりたいと思います。

〈その他〉

〈行政視察で視察先に事前提出する質問事項について、別紙質問事項のとおり決定〉

委員長（惣台己吉君） ほかにないようでございますので、これで行政視察等々についての協議を終わりたいと思います。

閉会に当たり、議長、何かございましたらお願いをいたします。

〈議長あいさつ〉

委員長（惣台己吉君） 以上で建設水道委員会を閉会いたします。本日はどうもご苦労さ

までした。

2) ワークショップ成果物協議先委員会振分表（建設水道委員会）

地区	第1の作業		第3の作業		振分先委員会	分類
	付箋紙に書かれた内容	付箋紙のグループ名	各班において選択した課題について書かれた「解決策」			
井原	収入を増やす、賃金を上げる	雇用と賃金の充実	収入を上げる		建設水道	C
井原	仕事がない		賃金を上げる		建設水道	C
井原	職場が少ない		企業誘致、（魅力ある企業）		建設水道	C
井原	収入を上げる		農業企業誘致		建設水道	C
井原	市民税が高い		メジャーなスポーツ企業を誘致する		建設水道	C
井原	農業企業の誘致					
井原	メジャーなスポーツ企業を誘致する					
井原	全国から人が集まるイベントをする（単発ではなく継続性のある物）	市のPR	何かのイベントをして市外に向けてPRする		全委員会	C
井原	井原市として誇れるイベントを立ち上げる					
井原	PRが市内だけが多い県外市街に向けて発信する					

井原	企業誘致	雇用の問題	景気対策向上の為、企業誘致（地域特区）を進め雇用の拡大を図る	建設水道	C
井原	若者の職場				
井原	職場条件改革				
井原	老後の雇用確保				
井原	仕事（量）の拡大、若人の取り込み				
井原	地域特区				
井原	景気対策				
井原	企業立地雇用対策				
井原	帰井増す何か				
井原	人づくりのチャンス見逃さないこと				
井原	アイデア商品の考案を楽しむ				
井原	布、紙で何かを作る、考える楽しみ				
井原	若者が地域に残り活躍したいという町づくり				
井原	町づくりの会での集客の増				

出部	子どもが結婚しない	人口減少	結婚しない理由は種々あるが、子育て・教育・就職と将来の見通しに不安がある事が大きいと思われる。子育て環境、教育環境、就職環境を向上させる。	全委員会	C
出部	結婚しない男女が多い		我が家には未だ結婚しない子どもがいます。親としては大変気になります。当人はどう考えているのか？結婚する数が増えれば、人口減少に少しでも歯止めができるのではないかと思います。そこで、婚活の機会を色々な手法を取り入れたり、他の自治体で効果の上がっている先進例を参考にしてはどうかと考えます。	建設水道	C
出部	結婚より楽しい事が多いのではないか		学校が終わったら地元へ帰る事を親が子どもに話してみる。	総務文教 建設水道	C
出部	結婚が自由になり広い範囲で住む所が地元を離れるため帰ってこない		就職を地元に近い所を見つける。	建設水道	C
出部	若い人が少なくて出会いの場が少ない		昔でいう仲人の復活（お見合いのしやすい環境を作る）。	建設水道	C
出部	晩婚化が進んでいる		地元での出会いがあり、結婚後も地元で生活できる環境づくりができれば良い。	建設水道	C
出部	親が子どもに対して過保護である		井原市に結婚して住みたいと思われるような地域の町づくり。 （新たな移住者）	全委員会	C
出部	小児科病院がない（いざという時）		増やそうといろいろ取り組まれていつも難しい現状。減ってもその中でできることを考える。	全委員会	C
出部	赤ちゃんが2人目以上が有利な社会基盤をつくる		今までの発展を求めるのではなく、ゆっくりとした社会の中で充実感を味わうことのできる町づくり。	全委員会	C
出部	人口減少になる問題が明確にされていない		現状、増やそうとしてもなかなか難しい。減ってもその中で。	全委員会	C
出部	減るのはしかたない、減ってもその中でできることをしていく町に				
出部	人口が減っても幸せな暮らしができればいいのでは				
出部	市外からの流入が少ない				

出部	学校へ行くため地元を離れる	就職	工場や大学の誘致。（現状では難しいのでは）	建設水道 総務文教	C
出部	井原市には働く工場など大きいところがない		高齢者の働く場（人）が多くなり、若い人の場をうばっている面もあるのでは。	建設水道	C
出部	人材育成の場が少ない				
出部	学校卒業後に帰らない				
出部	地元で働くところが少ない				
出部	仕事をするとところがそのまま出たところである				
出部	仕事先があまりない				
出部	若い人が地元で帰らない				
出部	企業誘致ができないのに雇用の確保できるのですか	雇用	企業誘致。	建設水道	C
出部	働く場所の確保		企業（会社等）働く場所を増やす。	建設水道	C
出部	環境作り		若者が他の市町村に行かない様な若者が仕事できる企業。	建設水道	C
出部	人口減少は出てくる問題はどこもある。答えることも同じようなもので、職場・出産・子育てになる。				
出部	市内等の就職する会社等がわかりにくい				
出部	働く場所の確保				
出部	経ヶ丸について	子育て	仕事場の確保。	建設水道	C
出部	子育てに関するすべての費用を高校卒業まで無償にする				
出部	出産				
出部	子育て				

高屋	子供の医療費は支給はあるが、予防接種の方もお願いしたい	出生・子育て	企業に託児所	市民福祉 建設水道	C
高屋	子供が少なく幼稚園児が少ない				
高屋	保育園の土曜日保育をお願いしたい				
高屋	子供の人数が少なくクラス替えがない				
高屋	共稼ぎ夫婦の安心に働ける子供の保育場所の確保、仕事を探している段階から				
高屋	子供が減り、地域によっては学校など集団として成り立たないところも…				
高屋	子供の活動の場がなくなるのでは？、スポーツ、施設				
高屋	結婚、これが一番の問題、（我が家のことです）				
高屋	出産、子育てのしやすい職場環境				
高屋	出産率が少ないので、ベビーブームはなぜ起きたのか				

高屋	地元への企業誘致	就職	有名企業の誘致	建設水道	C
高屋	大企業は増えているかもしれないが、地元の人の雇用がない		大きな企業が来てくれるのは、それなりの土地、交通機関の有利性の整備	総務文教 建設水道	C
高屋	若い人の井原市への定住、定着		学卒者の就職しやすい企業が数多くあれば定住、定着増となり、人口増加となる	建設水道	C
高屋	地元への就職ができないため、市外、県外へと出てしまう		企業の助成金、税金免除、業績UP、雇用創出	建設水道	C
高屋	企業誘致ができていない		企業誘致の強化（災害リスクが少ない→PR）	建設水道	C
高屋			市外の企業でも通勤しやすいインフラなど、整備する	建設水道	C
高屋			水、環境、災害少ない	建設水道	C
高屋			先日、市議会で企業誘致によって7名の方の就職があったと聞きましたが、年間何名の学生が地元就職を望んでいらしたのでしょうか？学生がUターンで地元に戻って来られるような企業誘致、または地元でない方々が、井原市に定住できるような環境、空き家等の低価格での貸し出しなど具体的な案がほしいです。	建設水道	a
高屋	近所に空き家が多い。田畑が荒れてしまう。高齢化	空家	施設化（グループホームなど）	市民福祉 建設水道	C
高屋	テナントの空きが多い		店（企業）増やす	建設水道	C
高屋	空家、空き地の活用		収入が上がるような井原の特産品を考える	建設水道	C
高屋	空家又アパートの空室が多い、特に公共の建物		リフォームを、若者好みだけでなく、広い年齢層を対象にいくつかの種類を作る	建設水道	C
高屋	スーパー、飲食店の減少		土地も格安で与え、農作物等が作れる喜びを与え、他県等から住んで頂く	建設水道	C
高屋			定年後を井原で住んで頂くと、お年寄りを支える若者の仕事も出来る	建設水道	C
高屋			定住、定着を促進させるのであれば空家、空地の有効利用をする	建設水道	C
高屋			住めるよう、リフォームして提供、地域の人たちの受け入れ態勢も整備、（温かく人情味のある受け入れ）、野菜作り等の指導など、地域の人になれるような配慮が必要、ネット等でしっかりPRすることも効果的	総務文教 建設水道	C

高屋	年金を支払う世帯が少ない	自立	最近の就職は、給料よりも休みが多い職場が人気がある。子供が週休2日、祝日も休みに慣れすぎて辛抱できない。収入が少ないと結婚もむずかしいから結婚もしない。もう少し給料、休日のバランスをとれるような環境が良い。なかなか人手不足で休みも取りづらい	建設水道	C
高屋	収入が少ないので結婚できない若者が多い				
高屋	ある一定の年になったら一人暮らしを経験する。自立するために				
高屋	正社員になれない若者が多い				
高屋	仕事が忙しく、若い男女の出会いの機会が少ない	会社・仕事	会社は社会の公器、雇用の維持と同時に生計出来る様な賃金も払う。その為には現状維持ではなく、チャレンジして、会社も従業員も努力	建設水道	C
高屋	仕事目線で職種が少ないため、他に出て行く		井原から仕事先（福山笠岡などの工業団地）へ通勤するために、若い夫婦を呼び込む。そのために住宅補助金増額、子供の補助金増額、18歳までの子供医療費の無償化、保育園の保育時間の延長と無償化	建設水道 市民福祉	a
高屋	魅力のある企業が少ない		企業が少ない。賃金が安い。働きやすいような場を作る。市のバックアップ	建設水道	C
高屋	産業経済、国内		企業の体力強化、従業員の賃金アップに寄与した企業への税の軽減	建設水道	C
高屋	グローバル経済、海外進出、多		企業誘致し、仕事の確保⇒人口増に努める	建設水道	C
高屋	井原市内に良い企業がなく、若い人の流入がない。地元企業の奮闘、努力				
高屋	親の面倒をみない子（成人）が多い				
高屋	結婚しない男女が多い	家庭	結婚しない人が増えているので、出会いの場を作る、婚活	建設水道	C
高屋	結婚しない人が多くなっている		結婚する気にさせる。賃金の確保、生活の安定	建設水道	C
高屋	わが子に対し、結婚し、子をもうける事は自然の姿と教え説得する				

高屋	住宅地	福祉	住宅の補助、市内在住者世帯の新規住宅取得、および市外在住者の転入、住宅取得者への高額補助金支給、居住年数の縛りをつけること	建設水道	C	
高屋	補助金、住宅・子供					
高屋	産婦人科医					
高屋	深夜営業の病院（市民病院）		21：00～6：00			
高屋	大企業の誘致	企業誘致	行政と民間が共同で行う	建設水道	C	
高屋	市外からの企業を誘致する		土地の集約（空地の確保）、税法対策	建設水道	C	
高屋			市のえらい人が企業の誘致を熱意をもって連れてくる	建設水道	C	
高屋			大企業に特典を与える、税金は全てタダにする	建設水道	C	
高屋			大きな土地を無償で提供すること	建設水道	C	
高屋			広大な土地を造成して安く売る、税金を安くする（数年間）	建設水道	C	
高屋	中小企業の賃金の上昇	賃金	同一賃金の設定	建設水道	C	
高屋	市内企業の平均賃金の低さ		中小企業のベース賃金のアップ（生活賃金の確保）	建設水道	C	
高屋	雇用人員の増加（不況→好景気）		繊維企業と小売商店の賃金の確保	建設水道	C	
高屋			一定以上のベースアップを行った会社には税金を安くする	建設水道	C	
高屋			中小企業の利益向上を図る。そのためには元請け企業からの仕事を増す協力、若しくは手助けを企業だけの努力では無理があるので、官民一体となってやること。海外への進出の時、新幹線、原発などは国（政府）が協力しているので、中小企業も、官が手助けすればよい	建設水道	C	

高屋	交通不便	交通	高速道路への導入路の確保	建設水道	C
高屋	交通手段、便利性		高速道路へのアクセス道路を整備する	建設水道	C
高屋			自転車に優しいまちづくり（道路）専用路を整備	建設水道	C
高屋	他地区からの人口増加策	人口	雇用拡大	建設水道	C
高屋	老人の一人暮らしが多い				
高屋	若者の流出				
高屋	結婚したくても、できない若い方が多くおられる	若い二人に	市外から人を呼ぶこと	建設水道	C
高屋	若い人が市外、町外に転出しているように思う		若い方で結婚を望む方がおられるなら出会いの場とかを考え、のちのフォローもする	建設水道	C
高屋	子供が少なくなってきた		魅力あるまちづくり	全委員会	C
高屋	若者が転入できない		若い人が参加できるイベント	全委員会	C
高屋	一人暮らしの家庭が多くなっている				
高屋	若い人との別世帯で、若い人が一緒に居住してくれない				
高屋	若者に魅力がない町				
高屋	子供の遊び場がない				

高屋	20年後600万人、全国の認知症患者を井原に	就職・仕事	市が積極的に企業誘致を行う	建設水道	C
高屋	就職先が少ない		地元企業への支援	建設水道	C
高屋	大手企業誘致		地元産業のアピール	建設水道	C
高屋	地元の企業に就職したが、東京勤務が続いて帰ってこれない		若い人が働ける企業を…	建設水道	C
高屋			地場産業をアピール	建設水道	C
高屋			若い人が集まり、仕事ができる場所	建設水道	C
高屋			大企業の誘致	建設水道	C
高屋			Uターンしても生活できるように	建設水道	C
高屋			大企業を誘致すること	建設水道	C
高屋	住宅団地（安い）		居住	住宅団地を作ればよい	建設水道
高屋	空き家が多い	空家を登録してもらい、市外から入居希望者へあっせんする。 （日本でも災害の少ない住みやすい所とアピールする）		建設水道	C
高屋	市外からの入居の手伝い	被災者の人たちに家を貸す		建設水道	C
高屋	空き家が近所にあるのが気になる	市営住宅等の安い住居を増やす		建設水道	C
高屋	被災者に家の提供	空家バンク、地域の活動・交流などに活用できるよう考える		建設水道	C
高屋	空き家が多いが手入れが出来ず荒地が多い				

大江	農業の担い手が少なく農地が荒れていく	町おこし	初めは強制的に各地より数名選出し活動する。それを中心に人数を増やす。	建設水道	C
大江	特産品開発		ウコン・ニンニクをしっかりとアピールして、特産品にするとともに、協力してくださる方々をしっかりと増やして、全国に向けて発信。みんなで出来る特産品を考える。協力隊の方々を増やし、いいアイデアを出してもらい町おこしをする。	建設水道	C
大江	観光資源の活用。嫁いらず観音の活性化		1. 特産品の開発（ニンニク・ウコン） 2. 協力隊を集める。（地区内、地区外） 3. 国の制度の活用 4. 嫁いらず観音の活性化、岡田屋を復活、大江の特産品の販売、軽食コーナーを常設し、いつでも活用できる体制に。	建設水道	C
大江	井原の魅力を全国に向けて発信していく		周辺地域と重ならない大江独自の事柄、産物を選ぶところから始める。	建設水道	C
大江	移住しやすいように空き家を市が買い取り、改造して転入者に10年無料で提供する。				
大江	都市から人を呼ぶ為には、魅力ある生活環境作りが大切。収入源が必要				
大江	子育てにお金がかかるため、少子化になるのでは。	子育て	都市から帰ってきた人や、転入したい人には補助金を出す。空き家の提供等積極的に行う。農業に従事したい人には土地を提供する。	建設水道	C
大江	子供の教育費が高い		医療費の一部免除・増額。婚活パーティーの回数を増やす。	市民福祉 建設水道	C
大江	生活面でお金がかかりすぎる				
大江	親との同居を好まない子が多い				
大江	将来は結婚して子育てをするという自然な気持ちになれるような教育が必要				
大江	市営住宅の建て替え。	市営住宅	市営住宅の修理をお願いしてもなかなか難しい。いい返事がもらえない。議員さんをお願いしてもらいたい。	建設水道	C
大江	住宅の修理をしてほしい。		老朽化により建て替え。先進的な快適住宅を建てる。	建設水道	C
大江	市営住宅に若い人を入居させる。		床のゆがみ等時折見回ってほしい。	建設水道	C

大江	働く場が少ない	就職先	大型商業施設の誘致。	建設水道	C
大江	働く場が少ない		地元の職場の求人先を増やしてほしい。	建設水道	C
大江	地元で働く所が少ない。				
大江	働く場の提供				
大江	仕事をする場所が少ない。				
大江	会社等働く所なし。	働く場	個人ではどうにもならない。	建設水道	C
大江	会社誘致が出来ていない。		会社はないけど専業農業者はいるので、ぶどう、米等生産している所への人材派遣を市の援助、協力で費用を払って人材を集める（シルバーではなく。）	建設水道	C
大江	農地への協力者を市からの援助で				
大江	お店がない、あってもさびれている				
大江	金がない、仕事がない。				
大江	農機具の集約した場所により、農業経営を計画する。				
大江	安い地価で家を建てやすくする。	土地・家	空き家の古民家を改修して、有効利用する。	建設水道	C
大江	住むところがない。				
大江	空き家を壊して更地にして土地利用し、イベントを計画する。				
大江	空き家の利用が全くない。				
大江	田舎のため外へ出る。				

大江	最低賃金の値上げ。	職業（働く場）	トップセールス活動の更なる充実。優遇制度の充実。	建設水道	a
大江	仕事（求人）が少ない。		-----		
大江	若い人が出ていく。				
大江	企業誘致をする。				
大江	地元で働く場が欲しい。				
大江	婚活の世話をする人を見つける。	婚活	婚活パーティーもやっているが、PRが足りず参加者、希望者が少ない。もっと大々的に宣伝をして、いろんな人に知ってもらわないと増えない。井原以外の人手も呼んで、住むときに住宅手当等を出して、住んでもらいやすくする。市役所に婚活課を作ってしっかりくっつけてもらう。	建設水道	a
大江	男女の出会いの機会を増す場を設ける。	-----	テレビでやっているようなイベントをやる。	建設水道	c
大江	井原市内で独身者が何人いるか調査する。		-----		
大江	大型商業施設の設置	町おこし			
大江	井原駅前の活性化		工業団地を新しく作り、企業誘致を図る。例えば地域の良さを知り、それを特徴付けて産業にする。（馬路村の様な）	建設水道	c
大江	若い人が減少している。		工業団地を新しく作り企業誘致を行う。工業団地までの交通手段の整備。	建設水道	c
大江	若い人が出会う機会が少ない気がする。		井原での起業がしやすい税制面での対応。補助制度の導入。	建設水道	a
大江	観光産業を活性化して、井原に来てもらう。		企業の誘致。年間通して来てもらうところが欲しい。井原駅から移動できるような方法も。新たな施設を増やすのではなく、今あるところを発展させたり、特徴を明確にして産業とする。	建設水道	c
稲倉	雇用の充実、魅力ある企業の誘致	雇用	雇用の場を作ってほしい	建設水道	c
稲倉	災害の少ない利点を活かすこと		-----		
稲倉	働く場所の確保				

稲倉	地域のことを考える場・人が少ない	人の世話	おせっかい人がいない(必要だ)	市民福祉 建設水道	C
稲倉	結婚相談所を設ける				
稲倉	おせっかい人がいないため、婚活、子育て等で若い人は面倒くさくなる。				
稲倉	考えはあっても(ソフト)実施(アクション)特にハード面をする人がいない				
稲倉	子育てに費用がかかりすぎる	何故子供を産まないか	雇用が不安定	市民福祉 建設水道	C
稲倉	経済的に不安定な為結婚できない				
稲倉	仕事と育児の両立が困難				
稲倉	晩婚・未婚化している				
稲倉	0歳児からの保育所				
稲倉	何故子どもを産まなくなったのか	未婚はなぜ多いのか	将来の見通しが立たない	建設水道	C
稲倉	子どもが減って3年後50人体制となる		その気がない	建設水道	C
稲倉	学校の将来像を今から検討すること		出会いの場がない	建設水道	C
稲倉	出生数の分析をすること				
稲倉	雇用の場の確保	若者定住の促進	優良な企業誘致	建設水道	C
稲倉	学校卒業後、地元に戻る環境		派遣・パートが多い、正規雇用が少ない	建設水道	C
稲倉	20,30年先の見通しが立たない		20年先が見通せない	建設水道	C
稲倉	転出した人の内訳を把握すること				

稲倉	病院がない	子育て	遊び場の確保	建設水道	C
稲倉	一家族当たりの子どもの数が少ない				
稲倉	子どもの遊ぶところがない				
稲倉	産婦人科がない				
稲倉	未婚者の増加				
稲倉	仕事がない	就職の問題	土地はあるが会社が少ない	建設水道	C
稲倉	働く場所の確保		大企業の誘致	建設水道	C
稲倉	若者が地元に戻る必要性を感じない				
稲倉	(若い人がいない)、雇用場所がない(事業所が少ない)	雇用問題	企業誘致の促進	建設水道	C
稲倉	働く場所(工業)		高速道路へ接続(アクセス)	建設水道	C
稲倉	働く場所がない。若い人が出て行って帰ってこない				
稲倉	高齢者の働く場所がない				
稲倉	事業所が少ない				

稲倉	買い物難民	地域の課題	アパート、住宅建設、宅造	建設水道	C
稲倉	役を引き受けたら後がない		コンビニ、スーパーの誘致	建設水道	C
稲倉	コンビニない				
稲倉	アパートがない				
稲倉	スーパーがない				
稲倉	バス停までが遠い				
稲倉	市営住宅の建て替え(匠住宅)				
稲倉	コンビニがない、人が集まる場所がない°				
県主	地元に戻って来る人がすくない	生活	人口減少のモデル地区を作る	建設水道	C
県主	結婚しても町内、市外に住む人が多い		生活の基礎として収入増を考える	建設水道	C
県主	組内の草刈り(春・秋)人がいない		草刈りを市に委託する	建設水道	C
県主	後継ぎのいない家が多い				
県主	人が少なくなり役が重なる(学校・地区)				
県主	コンビニが無い				
県主					
県主					

県主	仕事、働く場所	仕事(収入)	新しい事業への助成を増やし、起業しやすくする	建設水道	a
県主	地場に魅力的な企業がない		企業積極的に誘致するため、工業団地の造成をする	建設水道	c
県主	新しく会社が出来ない		企業を市内に誘致し、若者が地元で働ける環境を整備する。企業が増えれば、市外・県外からの転入者も増え、井原に定住する人も出て来る	建設水道	c
県主	井原市に働く場が少ない		給料が高ければ人は寄って来る	建設水道	c
県主			住む所がある	建設水道	c
県主			岡山県は災害が少ないところだという事をしっかりとアピールして人を呼ぶ	建設水道	c
県主			市が企業誘致	建設水道	c
県主	一時保育の充実が必要	結婚	結婚しない税を取る(20~40位まで)	建設水道	c
県主	独身者が多い		若い人の出会いの場を創設する	建設水道	c
県主	子供が結婚しない		若者の出会いの場や昔のような縁談を進める人を育てる	建設水道	c
県主	結婚(独身者)の対策(お世話おばさん)		出会いの場を作る	建設水道	c
県主			合コン	建設水道	c
県主			未婚税	建設水道	c

県主	若者(子供)がなかなか結婚しない	結婚	仲人の復活	建設水道	C
県主	息子(次男)が結婚しそうにない。福山に出た		市単位の仲人組織は有るが、一番良く地域の人があることを知っており、地元で組織づくりをする(プライベート重視して!!)	建設水道	C
県主	仲人組織の設立		おせっかい友人をつくること	建設水道	C
県主	高齢化して独身者が多い				
県主	親と同居している				
県主	人のめんどろを見るのが嫌い				
県主	出張が多い				
県主	こずかいが減る	働く場	井原市の組織に企業誘致。もっと積極的に!	建設水道	C
県主	給料が少ない				
県主	住宅が狭い				
県主	若者の働く場所が少ない				
県主	田んぼで遊んでいる子が少ない。おこられる	農地の活用 の問題	若い世代が、他地区へ流出しているため、複数世代の同居。二世 代住宅の建設に行政的な支援を試みる	建設水道	C
県主	畑が荒れて木が生えている。いのししが家の近くに出るよう になった		世代を超えた第6次産業の推進。地域総出での取り組み	建設水道	C
県主	田が荒れて雑草が生えたままになっている		農業を楽しめる方法を考える。農業はしんどいではなく楽しい と感じてほしい。感じてもらう方法を考える	建設水道	C
県主	減少しているが、昔はどうだったのか?		井原市が道の駅を作り、そこに作った野菜を持っていき売り、農 地の活用をする	建設水道	C
県主			地域で農業を進めていけるよう何かできないか?	建設水道	C

県主	若い人が少ない	人口減少問題	日当たりが良い山を切り開いて住宅地を作ってほしい	建設水道	C
県主	町民運動会を西方vs門田にしてしまえば選手選びが楽なのに				
県主	体育祭の年代別リレーが行えなくなっている。きびしい				
県主					
県主	子供の人数少ない(小学校、幼稚園)	少子化問題	不便を楽しむまちづくり	全委員会	C
県主	若い人が住みたいと思う環境。学区外に出るにはなぜ?				
県主	「県主は色々あるから大変なんじゃろー」と言われる(子育て世代に)町づくりとか役員をしなくてはいけないとかだと思う				
県主	保育園にあずける人が多いのは幼稚園が大変というイメージがあるかららしい。県主幼稚園の子供は少なすぎる!				
県主	小学校の生徒数が減り複式授業になるかも				
県主	県主小学校の子供が減っている(自分の頃と半減しているのでびっくりしました)				
県主	私の小学校の同級生で地元にいるのは、私を含めた2人です				

県主	小学校の子供の数が少ないので、家を建てることを戸惑う息子	娯楽・交通 問題	四季が丘のように山を切り開いて宅地を造成する	建設水道	C
県主	宅地の確保(戸建)		コストコ・イケアのような外資系の企業を誘致する	建設水道	C
県主	コンビニがない。買い物が不便		ポケストップをたくさんつくる	建設水道	C
県主	居酒屋がない		中心地に抜ける大きな道路がほしい。大きな道路が出来れば、その回りに家が店が出来ると思う	建設水道	C
県主	県主って井原?ってよく言われる				
県主	交通の便の良い所(学校、会社、店)				
県主	ちょっとした買い物が出来ない(コンビニが遠い)				
県主	車に乗れなくなったらどうするか?の不安				
県主	車が1家に1台ではなく、1人1台(いやそれ以上)よって交通の便が悪い				
県主	イベントなどの参加が減っている	少子化問題	若者同士の出会いの場の創出と結婚支援。	建設水道	C
県主	役員たいへん				
県主	行事ができなくなる				
県主	学校の合併				
県主	子供が年々減っている				
県主	子供の数が年々少なくなっている				
県主	小学校存続できる・・・?				
県主	子供が年々減っている				
県主	子供達の遊ぶ場所少ない				

県主	新しい家をもっと建てれば	生活関連の問題	地元に戻っても働ける、生活出来る環境を作る	市民福祉 建設水道	C
県主	市営住宅(アパート)増えないかない				
県主	街灯が少ない				
県主	荒れ地が増えそう				
県主	空き家が増えている				
県主	危険な場所が多い				
木之子	大きい子がいないので孫が小学校へ通うのが心配	子育て	若い人が住める環境をつくる(自然・職場・住宅)	市民福祉 建設水道	C
木之子	子どもを預けて仕事ができる環境をつくる				
木之子	地域で子育て支援を行う				
木之子	地域全員で子育てするセンターを開設する				
木之子	地域での仕事がとても少ない				
木之子	地場産業がもっと元気になってほしい(工業団地があるが)				
木之子	「安全・安心の町づくり」は重要な課題として取り組んでいる (ex. ネットワークづくり)				
木之子	木之子町の魅力は子育て環境(学校が多い)に比較的恵まれているので、もっと生かしていこう				
木之子	子育てしている親の話し合いの場を作る				
木之子	教育問題				

木之子	人口増加施策の具体事項の不詳	人口問題	未婚の人たちの色々な活動の場を設ける	建設水道	C
木之子	若年減少と高齢化対策		市外、地域外からの流入施策（PR）	建設水道	C
木之子	畑をもちする人がいない		企業、人（若者）	建設水道	C
木之子	人口減少要因、原因は何に？		町興策（イベント）	全委員会	C
木之子	出産（子ども）がどこも減っている（木之子は若い人の割合が多いが）				
木之子	男女、特に青年の活動の場をつくる				
木之子	医療（公的）機関の整備（安心・安全）				
木之子	企業誘致（井原の利点がわからない）	働く場所	企業誘致（優遇業者）に積極的に取り組むことにより若い人が井原市内に住居を持ち増えることがまず1番！	建設水道	C
木之子	若い人が積極的に地元に帰れるよう企業誘致を！		企業誘致は井原の利点を明確にする	建設水道	C
木之子	企業誘致		ジーンズ産業を全国区にする取り組み（児島に負けている）	建設水道	C
木之子	企業の誘致がない		企業誘致も大切だが、視点を変えて、福山地区・倉敷地区のベッドタウン化を目指すのも一つではないか考える	建設水道	A
木之子	働く場がない		企業誘致	建設水道	C
木之子	働く場所が少ない（特に若い人）		賃金を他市並みにする（給料を上げる）	建設水道	C
木之子	子どもに井原が働きやすい所であることを理解してもらう		企業の給料を上げてほしい	建設水道	C
木之子	企業の給料が安い		企業誘致	建設水道	C
木之子			現在ある市内の材料を再検討し働く場所とする	建設水道	C
木之子			高齢者の雇用促進	建設水道	C

木之子	井原の中心が不明（人が集まる場所）	コミュニケーション	井原駅からバスセンター通りの開発が必要と感じる	建設水道	C
木之子	プライバシーを気にするため横のつながりがなくなっている				
木之子	核家族化していること				
木之子	自治会等役員をする人が少ない				
木之子	人とのまじわりの度合いが減ってきている（都会並みになっている）				
木之子					
木之子					
木之子	無人の家屋が増加している	生活環境	放棄田・畑の再利用	建設水道	C
木之子	道路に不法投棄		河川の中洲の雑木等の撤去	建設水道	C
木之子	イノシシが多く出る		野生動物に対する施策を考える	建設水道	C
木之子	住宅が建設されていない		井原鉄道の駅の駐車場の拡充	建設水道	C
木之子	公地の雑草処理ができない		道路・水路の整備や田・畑・山林など荒廃地を少なくする	建設水道	C
木之子	イノシシ、猿等の野生の動物の被害が増加している		住みたい、住んでみたい環境づくりを！	全委員会	C
木之子	交通の便が悪い		イノシシ、サルを駆除してほしい	建設水道	C
木之子	畑他の荒れたところが増加している				

荇原	空き家が多い	後継者がいない	子供が結婚しない。一人で生活する方が気を付けなくてよい	建設水道	C	
荇原	空き家増		空家のリフォーム。耕作放棄地の有効利用（子供たちに作らせる、体験等）	総務文教 建設水道	C	
荇原	近所の安否確認など、今までなかった事に苦勞する					
荇原	耕作放棄地					
荇原	荒地が増えるばかり					
荇原	空、土地、田、畑					
荇原	お寺がいつまで続くか？					
荇原	地域の役を特待の人が長くしなくてはならない					
荇原	地区の自治会活動に対して、市も積極的に対応する必要があるのでは					
荇原	地域の活動継続が難しくなる					
荇原	結婚に夢がないのか		少子化	結婚しないので子供は望めない	建設水道	C
荇原	結婚していない人増	魅力ある出会いの場を増やす。スポーツの強化。		総務文教 建設水道	C	
荇原	子供の人口減					
荇原	子供数減、若い人が他へ家を建てる					
荇原	子供の教育環境が弱い					
荇原	少子高齢化対策について					
荇原	教育がある面プラス、ある面マイナス					
荇原	親の負担増（P役員）					

荏原	地元企業に魅力が乏しい	企業不足	大企業でなくてもよい。中小企業（地元根付く）が進出しようとする対策。（立地、アクセス、税制面etc）	建設水道	C	
荏原	荏原地区に企業誘致を進めることが必要		優良企業を増やす。←働き口確保。地元にある優良企業の社長の話が聞きたい。（日本綿布、化繊ノズル、CP化成）バックアップ。地元民にプラスの事をして貰えないか「地元貢献」	建設水道	C	
荏原	備南地域連携強化		諸問題の解決を井原市単体で考えない。井笠地域で20万都市とし、国の地方創生の受け皿づくりをする。	建設水道	C	
荏原	若い世代は地域行事に関心がない	若い人・子供	若い人が定着せず子供が少ないのは、病院と企業（働く場所）が問題。この対策を行う。	市民福祉 建設水道	C	
荏原	地域の労働力減		荒地の整備、遊び場をつくる。	建設水道	C	
荏原	消防団に新入団員が入らない					
荏原	若い人が少ない					
荏原	結婚すればお祝い金をする					
荏原	子供の遊び場が少ない					
荏原	子供がいない					
荏原	子供、出産すればお祝い金を出してもらいたい					
荏原	個々の生活が大事になっている					
荏原	子供の遊び相手が少ない					
荏原	大企業を井原市	企業・働き先	地区企業の給料の見直し。	建設水道	C	
荏原	働く仕事先が少なく、給料も低め		井原市へ企業を。そうすれば若い人が働く場所ができ、人口も増えるのではないのでしょうか。	建設水道	C	
荏原	企業誘致の具体策は？市、議会の動きが見えない		企業誘致は専門部会で考えていく。遊休地の活用を合わせて考える。当然減税対策をする。	建設水道	C	
荏原	企業が少ない		ブティック企業でなければ良いので誘致。	建設水道	C	
荏原	ここ10年の企業誘致の成果は					

荏原	若者の定住には雇用（仕事）と出会い（結婚）環境（子育て）の整備が	若者問題	仲人さんの養成。企業の誘致。大学を作ろう。	総務文教 建設水道	C
荏原	若い人が市外へ出ていく		出会いの場をつくる。	建設水道	C
荏原	未婚者の増加		職場の安定。	建設水道	C
荏原	自分には子供が5人いるが、子供を増やすには子ども手当が少ない。多ければもう少し産むと言っている。		若者の定住には、仕事、出会い、子育てなどの条件がそろわなければ、地域から出ていく。行政として総合的に考えてほしい。	全委員会	C
荏原	百姓の後継者がいない	農業問題	区画整理促進。共同による農業（収入、機械の購入）。シルバー活用による工夫はないか。	建設水道	C
荏原	鳥獣被害		自分で栽培した物を食する楽しみを味わってもらおう。	建設水道	C
荏原	耕作放棄地の増加		市が積極的に相談に乗ってほしい。	建設水道	C
荏原	農家の減少		米の値上げ。	建設水道	C
荏原	荒廃地の増加				
荏原	用水路の保全				
荏原	井原に大学がない	欲しい物	人口を増やすには、住みやすい地域にすることが必要。近くに店舗、医療、行政機関が欲しい。高齢で車の運転が出来なくなると、生活に困ることになる。	全委員会	C
荏原	子供の数が少ない	子供の数が少ない	住みよい町ができると若い人も定着し、子供も増えるのではと思う。住む家（市営住宅の充実）	建設水道	C
荏原	出生児が少ない				
西江原	市の助成金を希望	子供	遊び場がない	建設水道	C
西江原	地区の子供の数がどんどん減少している				
西江原	小さい子供が遊べる水場がない				
西江原	給料が安い	経済	就職口が少ない	建設水道	C

西江原	空家の率が高くなっている	環境	空家が増えた	建設水道	C
西江原	住みよい町だけど魅力がない				
西江原	地域の空家が多い事で、草等が生い茂って困っています				
西江原	各地区の住民が、小規模で、井戸端会議ができればいいなあ				
西江原	野生動物との共存は可能か				
西江原	へびの退治対策				
西江原	街灯が暗い				
西江原	公共の溝掃除等が行き届かない				
西江原	神戸川の整備				

西江原	子供の人数が減少し淋しい	若者の減少	高校を卒業と同時に、他県他市の大学、専門学校へと進学、その後社会人になる時において、Uターン、地元への就職はまずない。魅力があり、安定した収入、安定した生活が送れるような企業誘致なり、住んでみたいと思う病院、福祉の充実が必要ではないでしょうか。全てを良くするのではなく、これだけは井原市は絶対に魅力、自信ありをきめて「子育ては、医療の充実した井原市で！」	建設水道 市民福祉	a
西江原	結婚する人が少ない		井原市では1日8時間以上働く人は正規の職員にして、給料を安定にし、結婚がしやすくする。給料が上がると購買意欲も上がり、税金が増えるのでは	建設水道	c
西江原	なぜ、結婚をしないのか		地域に若者を住ませるための振興策を整理し、その内容を18歳、成人式、22歳の時に、本人や家族に伝える	総務文教 建設水道	c
西江原	若い力のある人が少ない		働く場所に自分に合った職場がない為、地域外に行く。	建設水道	c
西江原	働く場が少ないため、外に出てしまう		働く場所を求めて町外に出て行ってしまいうので、会社等の設置をすることで、若者が地域にとどまることが出来る。結婚する機会も増えてくる。	建設水道	c
西江原	賀山では子供ができない。井原市全体に病院がない。産科、小児科				
西江原					
西江原	働く場があること	企業誘致	企業が進出しやすい条件等の環境整備	建設水道	a
西江原	新規企業が立地しやすいように、税制補助や用地確保を行う		高校の専門科を設けるため、県市へ働きかけ、中期計画をたて予算を計上する。企業誘致を並行して行う	総務文教 建設水道	a
西江原			観光地の推進して市のイメージをUPする	建設水道	c
西江原			山地や休耕地を利用し、大規模の用地を確保する。用地を必要としている企業の条件を前もって聞いて、用地が即収入に結びつくように宣伝活動を行う	建設水道	c
西江原			若者が適齢期に地元就職する事により、恋愛ができて人口増につながる	建設水道	c
西江原			優良企業を呼ぶ、魅力ある企業を呼ぶ	建設水道	c
西江原			地域の風土、気候等々の環境（井原市）を考え、それに適した産業、農業等々を皆（地域）で考え、井原市もそれをバックアップし、環境、人、産業、3拍子よしになれば、若い世代の結婚、出産、地域の皆さんが連携をとる	建設水道	c

西江原	祭り等の地域事業の維持	地域の維持	高齢化、少数化にともない、時代の変更等により、必要性の少なくなった自治会活動、地域活動等を少しずつ減らしていく方向で検討する	(市民福祉)	
西江原	高齢化で若い人がいない。地域活動がやりにくい		これも結局、若い人が地元にいることが前提であり、雇用の場があることが必要である。結局働く所があることが必要。高齢化、若者の減少、収入、子育て、医療、地域のよさ	建設水道	C
西江原	回覧物の数が多すぎる		若い人が出て帰って来ないのは、町に対して多用な仕事、職種がないので、地域に対して、また住みやすいのと働きがいのある地域にする。希望が持てる井原市、また地域から流れを変えていくのが良いと考えます	建設水道	C
西江原	独身者が少なくなれば良い	若い世代の結婚、出産	結婚、出産、現状より手厚い補助金を出す	市民福祉 建設水道	C
西江原	きれいな市営住宅	定住	赤字でもやる	建設水道	C
西江原	若い人の働き場所を創出する				
西江原	商業（大型）娯楽施設がほしい				
西江原	病院、産婦人科がない				
西江原	産科、小児科等病院の充実と子育て環境の充実				
西江原	猿、いのしし等の被害対策	農業	高齢化、耕作放棄地増、鳥獣被害等、NPO法人、株式会社、特区指定などによる六次産業の育成、促進、特産品、雇用問題、定住人口流入対策	建設水道	C
西江原	六次産業、NPO法人等新しい農業対策				

西江原	働く場所を増やす	企業誘致	働く場の問題、行政の問題であるが、今まで企業誘致の努力が感じられなかったように思う。とにかく、がむしゃらにいろんな優遇制度を使って、この一点に絞って努力して欲しい	建設水道	c
西江原	企業誘致		魅力ある企業の誘致、高校に専門科を設けるため、市県へ働きかけ、中期計画をたて、予算を計上、プラン、実施、チェックして	総務文教 建設水道	a
西江原	高校生の就職先を増やす		人口減少に歯止めをかける案として、魅力ある企業（人、物）誘致、高校生の就職先を増やすこと、その就職先は魅力的な企業であることです。企業スポーツ（オリンピックを目指すことの可能なスポーツ）の充実。	建設水道	c
西江原	魅力ある企業がない		誰もが大学へ入学する時代ですが、大学は都会にしかありません。都会に出た子供はその都会で就職、結婚し地元に戻って来ません	建設水道	c
西江原	高校卒業と同時に町を離れる		井原市内の高校へ普通科以外の専門科を創設し、卒業後、市内に就職できるような企業を誘致してはどうでしょうか	総務文教 建設水道	a
西江原	企業スポーツの振興		魅力的な企業	建設水道	c
西江原	学校教育の充実、将来自活につながる学問、専門課程				
野上	充分生活できる所得がほしい	企業誘致	ベンチャーで起業しようとしているグループに案内	建設水道	c
野上	会社を誘致（人がたくさんいる）		空き家等の場を提供	建設水道	c
野上	井原に企業誘致してもらおう仕事の間を作る		従業員を外から募集空き家へ	建設水道	c
野上	仕事場を増やす				
野上	IT産業の誘致				
野上	耕作放棄している土地を活用する	農業対策	休耕地利用で法人化、 有害鳥獣対策への助成	建設水道	c
野上	特産物を増やす		企業の欲しがる物を生産、 特産物の育成	建設水道	c
野上	休耕地利用の農産物生産法人		食品メーカーの下請け、 農業者の若返り、移住者	建設水道	c
野上	有害鳥獣にやられる農業大変だ		耕作放棄地の活用	建設水道	c

野上	さる、イノシシの問題その他 外来種	鳥獣対策	わな猟資格の免許交付の緩和	建設水道	C
野上			さるは対策困難	建設水道	C
野上			法の改正	建設水道	C
野上	道路側面の木の始末	道路整備含 めた交通対 策	道路管理ができない	建設水道	C
野上	道路の管理ができない		草以外の木枝の伐採困難	建設水道	C
野上	草刈り等の問題		高齢者で作業困難	建設水道	C
野上	道路整備で交通の状態を良くする				
野上	高齢者の足の確保				
野上	高齢者の足の確保				
野上	高収入の就職口がたくさんある		企業誘致	就職先が少ない	建設水道
野上	企業の受け入れ（誘致）		大企業を受け入れる	建設水道	C
野上	大企業の受け入れ等		企業へ土地の提供	建設水道	C
野上	さる、イノシシの被害で家庭での作物も作れない	鳥獣被害	さる、イノシシ等の被害で作物が作れない	建設水道	C
野上	さる、イノシシ、カラスが出るので畑に必ず柵があるので作るのが大変				
野上	イノシシ、サル対策				
野上	サル、イノシシの被害が多く作物を作る楽しみがない				

野上	市営住宅の若い人利用率少ない	人口問題	未婚者が多い	建設水道	C
野上	未婚者が多い				
野上	結婚する人が少ない				
野上	住民が少ない				
野上	仕事で給料が30年前と同じ	仕事	高速道へ直結の4車線道路新設	建設水道	C
野上	仕事があればしたい		会社の誘致 他市と人材の提携	建設水道	C
野上	市内で若者が好んで働ける場所を作ってほしい		財源の確保 給料のUP（井原市は他県より低い）	建設水道	C
野上	鳥獣の駆除特に、サル（市で特区制定を願う）	地域美化、 農業振興	鳥獣害対策	建設水道	C
野上	耕作放棄地に桜、花桃を植える				
野上	道路沿いに花をたくさん植える				
野上	道掃除をする（ごみのポイ捨てが多い）				
野上	仲人の会を作る、まとまるまで責任をもって世話をする、準公務員として採用する	結婚	プロの仲人を作る	建設水道	C
野上	結婚出合いの創造		出合いの創造	建設水道	C

青野	他市からの転入についての居住場所の確保	青野ならではの住宅問題	市営住宅から市営住宅（他団地）への転出・転入ができないが、青野で就労の場合、他住宅から転入出来ない現状を・・・。人口増・活性化を進める大義をなすなら条例改正あるいは特例をもうけるべきでは。すでに本問題は再三提案あるいはお願いがあった事です。作業場付きを希望する。	建設水道	a
青野	住む家がないので青野に来れない		市営住宅に20年以上住めば自分の家になる市の制度を変更する。	建設水道	c
青野	青野地区への転入を希望する人が多い（少なくない）が、住むところがない		住宅に畑をつけて売り出す。（空き屋の活用を市が進める）	建設水道	c
青野	住宅へ入る手段		国の予算をうまく活用する。	建設水道	c
青野	住宅から住宅はなぜダメか		新規就農受入は良いが、自宅作業場付きを用意・建設してほしい。	建設水道	a
青野	空き家を活用の（貸してもらおう）のための有効な手立ては？		市営住宅の条例の変更（改正）をしてほしい。	建設水道	c
青野	空き家バンクの登録発表は前進させるべき		本当に子育てを考えているのなら市民に耳を傾けてほしい。「条例だからできない（絵に書いたモチ）」「やったことが無いから無理」「お金が無いから出来ない」という議会はどうなんですか？「無い」「できない」というのを望んでいない市民です。	市民福祉 建設水道	c
青野	ぶどう作りをするために青野に転入する人（家族）への住環境整備を		青野地区では、空き家対策が始まったところであるが、限界があると思えてならない。（貸してもらえない）住環境の問題は、やはり行政が計画的に考えて対応することがまず必要だと思う。特に青野地区では、ぶどう作りのために転入しようとする人のための住宅が足りない。ぶどうは市の中心的な農産物である。その産地で安心して栽培できる環境を整えていただきたい。＝地区と行政の協働	建設水道	c
青野	青野ならではの公営住宅が可能とならないか				
青野	青野住宅から井原小学校へ通学している。地域とコミュニケーションができない。				
青野	結婚したくない息子はどうしたら？	結婚の問題	出会いの場を作る。「文化活動」「スポーツ大会」「旅行会への参加」	建設水道	c
青野	結婚してない人が多い				
青野	結婚したくない娘が居るのは？				
青野	出会いの場が少ない				

青野	息子が市外に住んでいる		企業誘致が活発化すれば解決に向かう。	建設水道	c
青野	就労場所の増加が必要では	就労の問題	企業が井原に来たら5年間無税にする。	建設水道	c
青野	仕事がないので出て行く		分譲地を無料にし来てもらう。	建設水道	c
青野	働く場所が少ないので若者が他地域へ流出する		雇用数の大きい大企業を誘致する。	建設水道	c
青野	近くで働く場が少ない	就職先の問題	企業の誘致（2）	建設水道	c
青野	就職する機会（職場）が少ない				
青野	大学へ進んだ後戻ってこない				
青野	雇用数の大きい企業が少ない				
青野	若者が仕事を立ち上げ易い市政	起業・地場産業	ぶどう作りの環境整備	建設水道	c
青野	ぶどうを作りたい人が多いと聞くのに家とか作業場とかがないと聞く		起業家の支援	建設水道	a
青野	地場産業（ぶどう栽培）の経営安定（収入増）		新規就農者を確保する	建設水道	c
青野			現時点で当青野地区の基幹産業はぶどう栽培であろう。青野地区が元気である為には、各農家の収入が安定すること、市内外より新規就農してくれている若者に対する対応は特に重要と思う。新規就農者に対する住宅作業場の確保は重要。	建設水道	a
青野			若者が選べる仕事を増やす。	建設水道	c
青野					

青野	交通手段の便利さ（不便）	交通の問題	道路の整備。（２）	建設水道	C	
青野	衣食の店が少ないので不便					
青野	交通の便が悪い					
青野	通勤に不便、交通網が少ない					
青野	年をとっといつまで車を運転できるか					
青野	職場が少ない（井原市役所など市民を雇用）	職場	企業誘致に力を入れる（PR、補助金）	建設水道	C	
青野	職場が少ない（企業誘致）		地元に住むと優先的に会社に入れる様なくみ（市から各企業に働きかけ）	建設水道	C	
青野	給料が少ない		工業団地を作り、他県からの企業に使用してもらう。	建設水道	C	
青野	仕事がない		井原市に企業誘致に力を入れてもらう。	建設水道	C	
青野	市内に企業が少ない為、都会へ行く若者が多い		井原市内の人の雇用を市内にとどめる。	建設水道	C	
青野			企業誘致	建設水道	C	
青野			工業団地	建設水道	C	
青野			大手企業誘致	建設水道	C	
青野	田・畑での動物の多さ		有害鳥獣	被害防止対策の強化。	建設水道	C
青野				猿、どうしようもない。	建設水道	C

青野	小学校の複式	子ども・若者の問題	地元みんなが集まる場所、店がない。	建設水道	C
青野	近所で同じくらいの年の人がいない（女子が）		人口が少ないのはその場所に魅力を感じる所がないからだと思うので、お店などを増やしたら若者がいっぱい来てくれると思う。	建設水道	C
青野	若者に魅力ある場所が少ない				
青野	子ども同士で遊ぶ場がない				
青野	おしゃれなお店がない				
青野	店が少ない				
青野	友達と遊ぶ場所がない				
青野	井原にマクドナルドがない				
青野	大学・高校卒業後の就職先が少ない	働く場	せっかくの産業があっても、受け入れる体制が整っていないと就職・就業が難しい。青野であれば、ぶどう作りをしたくても住む場所がなく、あきらめる人がいる。軌道に乗るまで時間がかかるので、一定の収入が見込めるまで何とかならないものか。	建設水道	C
青野	地域産業の衰退減少				
青野	地元企業にどんな仕事があり、どんな技術を持つ人材が求められているかがわからない				
青野	働く場所が少ない	仕事	若者が働く場が少ない。正社員として安定した収入を得るための企業が少ない。	建設水道	C
青野	若い人の働き口が少ない		新規就農者に対する補助制度。	建設水道	C
青野	若者が安定して住める収入を得る仕事（雇用の安定）		若者が定着する仕事場を作る。（企業のための環境づくり）	建設水道	C
青野	思っている勤め先が無い事		人口密度の低い地域に職場を出す企業に国が補助金を出す。	建設水道	C
青野			食料品の価格がたとえ高くなっても農産物の輸入を抑える。	建設水道	C
青野			仕事場をたくさん作ってもらう。	建設水道	C

青野	給料が少ないと何人も子どもは育てられない	子育て	全国全市町村が定住促進対策を行っており、人の取り合いになっている。無理に人を呼ぶと都会の便利さを主張される。	建設水道	C
青野	地区に子どもがいなくなった				
青野	小さい子どもを預かってもらえるところが近くにない				
美星	仕事が安定していない	職場	企業誘致を行う	建設水道	C
美星	仕事場が少ない		公共の場の有効活用	建設水道	C
美星	若い人の働ける職場を増やす				
美星	工場の誘致が進んでいない				
美星	大企業を連れてくる				
美星	独身者への配慮・政策が無い	結婚	出会いの場を作る	建設水道	C
美星			結婚できる環境づくり（給料、住宅）	建設水道	C
美星	イノシシ、サル被害が多い農業ができない	鳥獣被害	イノシシ、サル被害が多い農業ができない	建設水道	C
美星	生活道が管理できない	高齢化	生活道、農地の管理ができなくなる	建設水道	C
美星	働く場所の確保	労働場所の問題	企業誘致などの施策がない	建設水道	C
美星	働く職場がない				
美星	職場がない				

美星	若い世帯に美星から仕事先まで行くのに時間と経費（ガソリン）せめて住宅費を安くする	子育ての問題	雇用が不安	建設水道	C	
美星	若い人の要望をもっと聞く		子育ての問題			
美星	子育て世代への施策が薄い					
美星	ゼロ歳から5歳までの子供が預けられる保育所をつくる					
美星	若い人に魅力ある街づくり、子育て支援（教育、病院の無償）					
美星	若い人のこのような会に出やすい時間を考えていかないと本当の意見は聞けない					
美星	子育てしやすくするには町内の保育園etcいるが夕方迎えが間に合う時間にしないと使えない					
美星	新雇用がすぐにできないなら今忙しくて人の足りないところに雇用を増やす	雇用の問題	働く場所はあるのに雇用につながらない	建設水道	C	
美星	雇用、生活基盤が無い人口流出はあっても流入がない65歳以上の働く場所も		空き家住宅を有効に使う	建設水道	C	
美星	企業誘致をする					
美星	具体策が無い、働く場所が無い					
美星	働く場を作る					
美星	井原市に魅力が無い	井原市に魅力が無い	企業誘致が無い	建設水道	C	
美星	矢掛町は新施策が次々、井原市は2番煎じもない		実効性がない	建設水道	C	
美星	近隣の（地区）市町村の良い点をもっと取り入れてほしい		四季が丘にこだわりすぎ	建設水道	C	

美星	働く場の確保	職場の問題	ある程度雇用できる企業の誘致	建設水道	C
美星	若者の定住施策		女性の働きやすい職場	建設水道	C
美星	働く場所		産後の職場確保	建設水道	C
美星	近くにいい仕事が欲しい		生きがいの持てる職場	建設水道	C
美星	雇用の場		生活できる賃金体制	建設水道	C
美星	地域での働く場の確保				
美星	女性が好む町にする	若者の問題	地域（自分の街に）自信を持つ、魅力ある街と思う心、（住みたいと思えるような）	全委員会	C
美星	若者に夢を（スポーツ、星、学業）				
美星	結婚推進をする				
美星	おせっかい人育成				
美星	子どもの減少				
美星	サル、イノシシの被害が多い	有害鳥獣	企業誘致を行う	建設水道	C
美星	イノシシ、サルが来て困る		公共の場の有効活用	建設水道	C
美星	サル、イノシシの被害が多い		個人の対策には限界がある	建設水道	C
美星	サルに困る		地域や市全体での取り組みが必要	建設水道	C
美星	イノシシ被害の対策を				
美星	若い人が少ない	働く場の問題①	企業誘致を行う	建設水道	C

美星	給料の水準が高い働く場の不足	働く場の問題②	給与水準を上げる	建設水道	C
美星	職場が無い		若い人が戻ってくれるよう働く場が必要	建設水道	C
美星	企業誘致				
美星	若い人の働く場所が無い				
美星	仕事が少ない	働く場の問題③	出会いの場を作る	建設水道	C
美星	働く場所が無い		結婚できる環境づくり（給料、住宅）	建設水道	C
美星	若い人たちの出会いの場所づくりを若い世代の人たちにプロデュースさせる、それを行政がサポートする	人口減少問題	若い人たちの出会いの場所づくりを若い世代の人たちにプロデュースさせる、それを行政がサポートする	建設水道	C
美星	結婚できない若者たちにコンサート、仲人者育成、テレビ見合い場		結婚できない若者たちにいろいろな出会いの場作りを考える、テレビの見合い番組のように仲人の育成	建設水道	C
美星	イノブタが増える、休耕田が増える	農業の問題	イノブタが増える、休耕田が増える	建設水道	C
美星	イノシシをとって下さい		イノシシをとって下さい	建設水道	C
美星	若者の職場を確保したい	企業誘致の問題	井原市内を企業誘致ゾーンと住宅ゾーンに分ける	建設水道	C
美星	企業立地		旧井原市に企業を誘致し旧美星町に住宅団地を造る	建設水道	C
美星	職場の確保				
美星	市内をゾーニング。企業誘致ゾーン、住宅地ゾーンetc				
美星	兼業農家の育成する	農業振興	税込アップの品質向上指導	建設水道	C
美星	高齢者専業の育成				
美星	農家所得の向上				

美星	空き家の利用	地域の活性化	地域に空き家が多い	建設水道	C
美星	結婚の推進		他市町からの流入を進める	建設水道	C
美星	人口導入		独身者が多い、出会いの場	建設水道	C
美星	井原市内での雇用の確保	就労の場	Uターン、Iターン等の就職者に通勤手当等の手厚い助成	建設水道	C
美星	企業誘致の促進		働きやすい環境づくり	市民福祉 建設水道	C
美星	新卒就労者に対し自宅より通勤者に助成する。Uターンを含む				
美星	働く場所				
美星	企業誘致	雇用の問題	企業誘致	建設水道	C
美星	仕事をください		仕事を増やす	建設水道	C
美星	仕事を増やす				
美星	会社の誘致				
美星	企業の誘致				
美星	雇用の場を多くする				
美星	ふるさと祭りで大々的に市外の方に発信	人の流入	イベントを多くする	全委員会	C
美星	若者の転入		集団見合いをする	建設水道	C
美星	イベントを多くする		若者の転入を行う	全委員会	C
美星	集団見合いをする				

美星	井原市内に住みたい魅力をつくる	魅力ある町の問題	美星町の魅力、よいところを全国に発信する	建設水道	C
美星	魅力あるふるさと		井原市を住みたくなる街にする	全委員会	C
美星	井原限定で販売する品物を作る		井原のブランド品を作る	建設水道	C
美星	働く企業が少ない	働く場の問題	企業誘致を期待するが給与が年齢相応である事、一家庭を維持できる額である事、特に中途採用に対して十分な対応を	建設水道	C
美星	町内での仕事が少ない				
美星	働く場の確保				
美星	山を昭和30年代の状態に手入れ	山の問題	山をきれいにしてイノシシを追い払う	建設水道	C
美星			手入れのため人を雇う	建設水道	C
美星			賃金補助を市等で出す	建設水道	C
美星	空き家を修理して若い人に外から入ってもらう	雇用定住促進	企業はよそからひっぱってくる、市内全域にバランスを取って、大企業に来てもらう	建設水道	C
美星	若い人が働く所（企業）				
美星	公務員等、雇用する事				
美星	企業誘致				
美星	町道等の草刈りは市でして欲しい	環境美化	県・市からの助成、市道の草刈り範囲の拡大	市民福祉 建設水道	C
美星	自然環境の美化				
美星	県道の草刈りをもっと広く				
美星	環境（景観）				

美星	定年延長	働く場所の確保	観光開発	建設水道	C
美星	市職員のOBをやめる		企業誘致	建設水道	C
美星	観光開発		定年制度の見直し	建設水道	C
美星	働く場を増やす				
美星	女性を重用				
美星	企業誘致				
美星	企業誘致				
美星	美星、芳井に分譲地を作る	定住問題	美星町の土地に分譲地を作ってほしいです	建設水道	C
美星	美星を置き去りにするな				
美星	定住対策再利用の促進				
美星	イノシシをとるシステムを作る				
美星	コンビニを作る	就職	60歳を超えての仕事先が少ない	建設水道	C
美星	企業を呼ぶ		企業誘致（若者の）	建設水道	C
美星	地元で若者が働ける企業を早急に考えて欲しい				
美星	仕事場少ない（定年後）				
美星	井原の良さを発信する	農業	空き家・荒地の再利用	建設水道	C
美星	空き家・荒地に全国より希望者を募り新規農業者転入		農業をしたい人を全国から呼ぶ	建設水道	C
美星	コメの値段を上げる				
美星	イノシシをやっつける				

美星	婚活	結婚	地元に残っている男性の若者が残っているので婚活	建設水道	C
美星	若い人が地元に残らない				
芳井	市有地の草刈り	環境整備	道路を広くする。草刈り回数を増やす。落石防止柵が狭くしている。	建設水道	C
芳井	県道の整備		県道、市道の草刈りをひと夏4回以上を希望	建設水道	C
芳井	道路整備		大型バスが通るように道を広くしてほしい。県道の草刈りを年3回位してほしい。	建設水道	C
芳井	雑草の処理				
芳井	草刈りが充分できなくて、結果3年で2名が転倒				
芳井	猪、さる等の対策	有害鳥獣	補助制度の充実	建設水道	C
芳井	野生生物による被害		家の周りを100メートル以上草刈りを年何回かしないとだめらしいが、人間年を取ってできない。どうか考えてください。	建設水道	C
芳井	上嶋住宅に空き家が多い5/10	空き家	井原市の住宅に単身者でも利用できるように考えてほしい。	建設水道	C
芳井	居住宅にも空き家が増えている				
芳井	明治の旧防災無線の活用				
芳井	上下水道の整備				
芳井	気軽に集まれる場所				
芳井	田畑、山の境線が分からなくなっている				
芳井	猪の出没被害	有害鳥獣	猟をする人が高齢化している。若い人が簡単に免許をとれる仕組みに。	建設水道	C
芳井	サルによる被害		いつでも猟ができるしくみに	建設水道	C
芳井	動物による農作物の被害（人に対しても）				
芳井	野良猫が多い				

芳井	空き家へ移住（対策）	空き家対策	空家の線引きが必要。貸してもらえる空き家を調査する。	建設水道	C
芳井	空家問題				
芳井	空家が増加				
芳井	活気のない商店街。人を呼び込む方法が見つからない。				

10月5～7日行政視察での質問事項

佐倉市

- ① 3団地の各事業所の平均雇用従業員数及び平均年齢について
- ② 各事業所の通勤者は市内、市外での比率は？
- ③ ふるさと融資について調査、検討は「ふるさと財団」が実施とあるが、この組織は民間？行政？または外郭団体？

上田市

耕作放棄地の再生利用について

- 各地でのリンゴ団地、そば団地としての再生利用ですが、
就農者の平均年齢は？
新規就農者はおられますか？割合及び平均年齢は？
その方たちは市外からの移住者ですか？
支援金に対して、再生利用緊急対策交付金だけですか？
新規就農者を含み支援策はどのような策ですか？
ワインメーカーが長野県内に工場進出を考えているとの情報は
何によって収集したのか？
担当は企業誘致のプロジェクトチームなのか？

佐久市

- ① 「空き家バンクのキホン」はHPでの情報告知ですか？
他に情報発信の媒体は？
- ② 移住お試しツアーに関して
JR東日本「大人の休日倶楽部」との連携は何年前からですか？
応募者数の推移は？
JR東日本を利用したの移住者数は？
そのほかの方法での移住者数は？
- ③ 佐久市の情報発信はHP以外の発信方法は？